

第11回メカトロニクス制御技術委員会 議事録(案)

【日時】：2015年10月30日(金曜日) 16:00 - 16:50

【会場】：日立製作所 機械イノベーションセンタ
〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口832番地2

【出席者】:

委員長：島田 明(芝浦工大)

一号委員：熱海武憲(千葉工大), 池田英俊(三菱電機), 岩崎 誠(名工大), 梅村 敦史(北見工大), 桂誠一郎(慶應大), 鈴木昌和(東海大), 辻俊明(埼玉大), 滑川 徹(慶應大), 平田光男(宇都宮大), 藤本博志(東大), 山口 高司(リコー), 涌井伸二(農工大)

二号委員：伊藤和晃(豊田高専), 内村 裕(芝浦工大), 弓場井一裕(三重大)

幹事：関 健太(名工大), 名取賢二(千葉大)

幹事補佐：佐藤 基(東洋電機製造), 元井直樹(神戸大)

オブザーバ：南方英明(千葉工大)

【配布資料】:

- 11-0 第11回メカトロニクス制御技術委員会 議事次第
- 11-1 第10回メカトロニクス制御技術委員会 議事録(案)
- 11-2-1 精密サーボシステムの多様性探求調査専門委員会 活動報告
- 11-2-2 実世界ハプティクスの高度化協同研究委員会 活動報告
- 11-2-3 モーションコントロールの高機能化に関する協同研究委員会 活動報告書
- 11-3 第58回自動制御連合講演会 OS22 モーションコントロール

【議事】

1. 前回議事録(案)確認 資料11-1

関幹事より, 第10回メカトロニクス制御技術委員会の議事録(案)の内容についての説明があり, その確認を行った。島田委員長より, 委員会HPと資料の一元化について説明があり, HP用の実験装置の写真をご提供いただきたいとの依頼があった。議事録(案)の通り承認した。

2. メカトロニクス制御技術委員会活動報告について

関幹事より, すでに研究調査運営委員会前にメーリングリストで配布済みであり, 委員会HPには掲載済みであることが報告された。

3. SAMCON2016について

島田委員長より、IECON 期間中に実行委員会を開くのでその時に詳細な議論をおこなう予定であることが報告された。また、IS の企画にご協力いただきたいとの依頼があった。

4. 自動制御連合講演会 OS について 資料 11-3

島田委員長より、自動制御連合講演会における電気学会の位置づけの説明がなされたあと、今年度は OS モーションコントロールを企画し、19 件 3 セッションの構成となったことが報告された。また、次年度以降について、IECON との日程の関連から、体制変更後の継続が懸念されるとのコメントがあった。これについては、1 号委員の中で本件担当の専属を決めるなど対策をするべきである。また、電気学会から運営委員会の委員を選出する必要があることが報告された。

5. 傘下委員会からの活動報告

○ 精密サーボシステムの多様性探求（調）委員会 資料 11-2-1

- ・ 第 3 回委員会を 5 月 28 日に豊田高専で開催した。
- ・ 第 4 回委員会を 8 月 4 日にサイバネットシステム株式会社で開催した。
- ・ 第 5 回委員会を 9 月 10 日に電気学会会議室で開催した。
- ・ 第 6 回委員会を 12 月 2 日に名古屋工業大学で開催予定である（ハプティクス・モーションと合同）。
- ・ メカトロニクス制御研究会を 9 月 10 日に電気学会会議室で開催し、16 件の発表があった。
- ・ AMC2016 において SS を 2 件提案済みである。
- ・ 電気学会誌での特集企画（掲載は来秋頃）を進行中である。

○ 実世界ハプティクスの高度化（協）委員会 資料 11-2-2

- ・ 第 3 回委員会を 6 月 19 日に埼玉大学で開催した。
- ・ 第 4 回委員会を 8 月 5 日に芝浦工業大学で開催した。
- ・ 第 5 回委員会を 9 月 1 日に別府 亀の井ホテルで開催した。
- ・ 第 6 回委員会を 12 月 2 日に名古屋工業大学で開催予定である（精密サーボ・モーションと合同）。
- ・ メカトロニクス制御研究会を 8 月 5 日に芝浦工業大学で開催し、12 件の発表があった。
- ・ 産業応用部門大会において 9 月 3 日にシンポジウム「実世界ハプティクスの高度化と産業応用」を開催し、6 件の発表があった。
- ・ 日本ロボット学会学術講演会において 9 月 5 日に OS 「モーションコントロールとハプティクス」を開催し、7 件の発表があった。
- ・ AMC2016 において以下の SS2 件を提案済みである。
Real-World Haptics Based on Motion Control Technology
Network-based Control Systems and Its Applications
- ・ IECON2015 において以下の SS2 件を開催予定である。
SS30 Recent Developments on Time-delay Systems and Their Applications
SS41 Real-World Haptics Based on Motion Control Technology

- モーションコントロールの高機能化（協）委員会 資料 11-2-3
 - ・ 第2回委員会を7月2日に前橋工科大学で開催した。
 - ・ 第3回委員会を10月19日に埼玉大学で開催した。
 - ・ 第4回委員会を12月2日に名古屋工業大学で開催予定である（精密サーボ・ハプティクスと合同）。
 - ・ 第5回委員会を12月12日に芝浦工業大学で開催予定である。
 - ・ メカトロニクス制御研究会を12月12日に芝浦工業大学で開催予定であり、25件の発表を予定している。
 - ・ 自動制御連合講演会でOS「モーションコントロール」を開催予定であり、19件の発表を予定している。
 - ・ AMC2016において以下のSSを提案済みである。
Motion Control for Rehabilitation Robotics

6. その他諸連絡

- SAMCON の基調講演を野波先生にお願いできないかと藤本先生より島田委員長に打診があり現在コンタクト中である。また、富山大学のチャピ先生にも講演をお願いしてみる予定である。
- 1号委員の定員が15名から20名になったため、企業委員に重点的に声をかけて人数を増やしたい。高橋太郎さん（トヨタ自動車）、柳原さん（日立産機）には打診済みであり、正式な情報を出してメール審議をする予定である。その他有力な候補を推薦いただきたい。
- 共通英文論文誌の解説論文執筆のお願いが研究調査運営委員会よりあった。2016年1月末までに投稿する必要がある。
⇒ 柴田先生と島田先生が相談して執筆者を決めることとした。

以上